

礼拝メッセージフィードバック

<今日の聖書箇所は…>

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

セル ガイド

- ① 祈り、賛美によって主がここにいてくださることを信じ、聖霊様があがめます。
- ② 互いの存在を感謝し、尊敬するところを分かち合しましょう。
- ③ ディポジションの分かち合いをします。
- ④ セルの目的と働きについてみなで共有して、祈り、遣わされて行きましょう。

家族礼拝ガイド

年長のクリスチャンがリードしてください。進め方にはいろいろな意見が出るかもしれませんが、「主に期待する」信仰が最も大切です。いつもの家族のでいいのです。

- ① この1週間で神様はすばらしいと感じたのはどんなこと？
- ② この1週間でお互いにどんなことを感謝しますか？（または誉めたいですか？）1つだけ。
- ③ 聖書のみことばから、どんな実践をして、またどんな恵みがありましたか？
- ④ 互いの必要のために祈りましょう。

デーヴォ ガイド



2022.11.28-12.4

But **grow** in the grace and knowledge of our Lord and Savior Jesus Christ. To him be glory both now and forever! Amen. II Peter 3:18

L T G ガイド

- ① お互いへの感謝と誉めることを分かち合しましょう。（2～3つ）
- ② 1週間の罪を言い表して悔い改め、互いに祈りましょう。
- ③ 礼拝メッセージの分かち合いをします。
礼拝メッセージの分かち合いが難しい場合はディポジションの分かち合い（なるべく短く）
- ④ 預言の祈り（主の御心を宣言して祈り）をします。



<ダビデによる。>

35:1 【主】よ私と争う者と争い私と戦う者と戦ってください。

35:2 盾と大盾を手にとって私を助けに来てください。

35:3 槍を抜き私に追い迫る者たちを封じてください。私のたましいに言ってください。

「わたしがあなたの救いだ」と。

35:4 私のいのちを求める者たちが恥を見卑しめられますように。私に対してわざわざを謀る者たちが退き辱めを受けますように。

35:5 彼らを風の前の粗殻のようにし【主】の使いが追い散らすようにしてください。

35:6 彼らの道を暗闇とし滑りやすくし【主】の使いが彼らを追うようにしてください。

35:7 ゆえもなく彼らは隠しました。網を張った穴を私のために。ゆえもなくそれを掘りました。私のたましいのために。

35:8 思わぬときに滅びが彼を襲いますように。隠した網が彼を捕らえ滅びの中に彼が落ち込みますように。

35:9 私のたましいは【主】にあって喜び御救いの中にあって楽しめます。

35:10 私のすべての骨は言います。「【主】よだれがあなたのようでしょう。苦しむ者をより強い者から救い苦しむ者貧しい者を略奪者から救う方。」

35:11 悪意のある証人どもが立ち私が知らないことを私に問います。

35:12 彼らは悪をもって善に報い私のたましいは見捨てられています。

35:13 しかし私は彼らが病のとき粗布をまといました。私は断食してたましいを苦しめ私

の祈りは胸の中を行き来していました。

35:14 私の友や兄弟であるかのように私は足を運び母の喪に服するようになだれて泣き悲しみました。

35:15 それなのに私がつまずくと彼らは喜んで集まり私の知らない攻撃者が私に向かって集まり休みなく私を中傷しました。

35:16 嘲りののしる者たちは私の周りで私に向かって歯をむき出しました。

35:17 わが主よいつまで眺めておられるのですか。私のたましいを彼らの略奪から私のただ一つのことを若い獅子から奪い返してください。

35:18 私は大いなる会衆の中であなたに感謝し力強い民の間であなたを賛美します。

敵に対して、「主よ。…戦ってください。」と願っています。人生にはどうしても敵に勝たなければならないときもあるでしょう。そのようなときには、自分で怒りにまかせて相手を打ち負かすのではなく、主に戦ったいただく必要があります。

またどうしても自分の怒りが収まらないとき、または相手が邪悪で赦しがたいとき、主にその怒りをぶつけることです。主は私たちの心を癒し、正しい方向へと導いてくださいます。決して怒りにまかせてしまわないことです。また怒りを押し殺して心を病むようにならないことです。

主は勝ち負けではなく、もっと大きな視点を示して、私たちを怒りと敗北の中から、引き上げてくださいます。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



29日 火曜

詩篇



35:19 偽り者の私の敵を私のことで喜ばせないでください。ゆえもなく私を憎む人々が目くばせし合わないにしてください。

35:20 彼らは平和を語らず地の平穏な人々に欺きを企むからです。

35:21 彼らは私に向かって大きく口を開け「あはこの目で見たぞ」と言います。

35:22 【主】よあなたはご覧になりました。黙っていないでください。わが主よ私から遠く離れないでください。

35:23 奮い立ってください。目を覚ましてください。私のさばきのために。わが神わが主よ私の訴えのために。

35:24 あなたの義にしたがって私のためにさばきを行ってください。【主】よわが神よ彼らを私のことで喜ばせないでください。

35:25 彼らに心のうちで言わせないでください。「あははわれわれの望みどおりだ」と。どうか言わせないでください。「われわれは彼を呑み込んだ」と。

35:26 私のわざわいを楽しむ者たちがみな恥を見辱めを受けますように。私に向かって高ぶる者が恥と恥辱を身にまといますように。

35:27 私の義を喜びとする者たちが喜びの声をあげ楽しむようにしてください。彼らがいっつもこう言うようにしてください。「【主】は大いなるかな。ご自分のしもべの平和を喜ばれる方は」と。

35:28 私の舌は告げ知らせます。あなたの義を。日夜あなたの誉れを。

「あはこの目で見たぞ。」「あははわれわれの望みどおりだ。」「われわれは彼を、のみみ込んだ。」とは、非常にリアリティーのある表現です。

きっと詩人の心と耳に焼きついて消えない、心の傷になっていることばなのでしょう。

私たちもそのような、人のことばや行いが心に残り傷となっているものがあるでしょう。それを抱えたままでは、主の祝福の健全な道を歩むのが難しいのです。ですからこの詩人のように、そこに主のみわざをいただきましょう。自分の心のとげとなっているものを、主の前に認めて告白し、主の愛と全能の力で癒していただきましょう。

「ご自分のしもべの繁栄を喜ばれる主は、大いなるかな。」と彼らにいつも言わせるほどの、人間関係の勝利をいただきましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



30日 水曜

詩篇



<指揮者のために。【主】のしもべダビデによる。>

36:1 私の心の奥にまで悪しき者の背きのことばが届く。彼の目の前には神に対する恐れがない。

36:2 彼は自分の判断で自分を偽り自分の咎を見つけてそれを憎む。

36:3 彼の口のことは不法と欺き。思慮深くあるうともせず善を行おうともしない。

36:4 彼は寝床で不法を謀り良くない道に堅く立ち悪を捨てようとししない。

36:5 【主】よあなたの恵みは天にありあなたの真実は雲にまで及びます。

36:6 あなたの義は高くそびえる山。あなたのさばきは大きいなる淵。【主】よあなたは人や獣を救ってくださいます。

36:7 神よあなたの恵みはなんと尊いことでしょう。人の子らは御翼の陰に身を避けます。

36:8 彼らはあなたの家の豊かさに満たされあなたは楽しみの流れで潤してくださいます。

36:9 いのちの泉はあなたとともにありあなたの光のうちに私たちは光を見るからです。

36:10 注いでください。あなたの恵みをあなたを知る者に。あなたの義を心の直ぐな人たちに。

36:11 高ぶりの足が私に追いつかず悪しき者の手が私を追いやることのないように。

36:12 そこでは不法を行う者は倒れ突き倒されて立ち上がれません。

「悪者」はなぜ悪事を続けられるのかといえば、それは「自分にへつらっている」からです。咎を見

つけてはそれを憎むことで、自分を正当化していますがそれで満足して、それ以上は変わりません。悔い改めることだけではなく、その実を結ぶことが必要なのです。

悪者の言動との対比では、主への賛美が述べられています。主のすばらしさを知るものが善を知ってそれを行い、悪者への対抗力となり得るのです。

さらには「いのちの泉」は主にあるということを知っていますから、主のもとにいて豊かな人生を過ごすことができます。主の素晴らしさを賛美し、主のくださるいのちを喜び楽しいましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



1日 木曜

詩篇

<ダビデによる。>

37:1 悪を行う者に腹を立てるな。不正を行う者にねたみを起こすな。
37:2 彼らは草のようにたちまちしおれ青草のように枯れるのだから。
37:3 【主】に信頼し善を行え。地に住み誠実を養え。
37:4 【主】を自らの喜びとせよ。主はあなたの心の願いをかなえてくださる。
37:5 あなたの道を【主】にゆだねよ。主に信頼せよ。主が成し遂げてくださる。
37:6 主はあなたの義を光のようにあなたの正しさを真昼のように輝かされる。
37:7 【主】の前に静まり耐え忍んで主を待て。その道が栄えている者や悪意を遂げようとする者に腹を立てるな。
37:8 怒ることをやめ憤りを捨てよ。腹を立てるな。それはただ悪への道だ。
37:9 悪を行う者は断ち切られ【主】を待ち望む者彼らが地を受け継ぐからだ。
37:10 もうしばらくで悪しき者はいなくなる。その居所を調べてもそこにはいない。
37:11 しかし柔和な人は地を受け継ぎ豊かな繁栄を自らの喜びとする。

「悪を行う者に対して」私たちは、これに対抗して自分を守ろうとしますし、できれば彼らに打ち勝って正義を勝ち取ろうとします。悪いことではないかもしれませんが、それよりも有効な手立てがあると聖書は言います。

「腹を立てるな。…ねたみを起こすな。…主に信頼して善を行なえ。地に住み、誠実を養え。」ということです。正義はときとして必要以上に相手を



攻撃してしまうことがあり、それは新しい悪となり得るものです。またときには、自分だってあれくらい許されているのだと思い、悪をしたくなる気持ちが湧いてくる場合もあります。妙な「ねたみ」です。

ですから主に信頼することに間違いはありません。その結果私たちの義が「光のように」輝くと聖書は言っています。主に委ねましょう。主を信頼しましょう。主こそが善であり義なるお方です。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



2日 金曜

詩篇



37:12 悪しき者は正しい人に敵対して事を謀り彼に向かって齒をむき出す。

37:13 主は悪しき者を笑われる。彼の日が来るのをご覧になるから。

37:14 悪しき者は剣を抜き弓を引いた。苦しむ人貧しい人を打ち倒し行いの正しい人を切り殺すために。

37:15 彼らの剣は自分の胸を貫き彼らの弓はへし折られる。

37:16 一人の正しい人が持つわずかなものは多くの悪しき者が持つ富にまさる。

37:17 悪しき者の腕はへし折られるが【主】は正しい人を支えられるからだ。

37:18 【主】は全き人の日々を知っておられ彼らのゆずりは永久に続く。

37:19 彼らはわざわいのときにも恥を見ず飢饉のときにも満ち足りる。

37:20 しかし悪しき者は滅びる。【主】の敵は牧場の青草のようだ。彼らは消え失せる。煙となって消え失せる。

37:21 悪しき者は借りるが返さない。正しい人は情け深く人に施す。

37:22 主に祝福された人は地を受け継ぎ主へのろわれた者は断ち切られる。

37:23 【主】によって人の歩みは確かにされる。主はその人の道を喜ばれる。

37:24 その人は転んでも倒れ伏すことはない。【主】がその人の腕を支えておられるからだ。

37:25 若かったころも年老いた今も私は見たことがない。正しい人が見捨てられることを。その子孫が食べ物やを乞うことを。

37:26 その人はいつも情け深く人に貸す。その子孫は祝福を得る。

悪者や自分勝手な者、または不正ぎりぎりや自己中心で成功しているように見える者が、この世には多いですが、主は彼らを「笑われる。」とあります。

私たちは、主に腕をささえていただける正しい者でありましょう。37節以降にあるような正しさを心と行動に繁栄させましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



3日 土曜

詩篇



37:27 悪を離れて善を行え。いつまでも地に住め。

37:28 まことに【主】は義を愛し主にある敬虔な人をお見捨てにならない。彼らは永遠に保たれるが悪しき者どもの子孫は断ち切られる。

37:29 正しい人は地を受け継ぎいつまでもそこに住む。

37:30 正しい人の口は知恵を語りその舌は義を告げる。

37:31 その心には彼の神のみおしえがあり彼の歩みはよろけることがない。

37:32 悪しき者は正しい人を待ち伏せ彼を殺そうとする。

37:33 【主】は悪しき者の手の中に彼を捨て置かずさばきのときにも彼を不義に定めない。

37:34 【主】を待ち望め。主の道を守れ。主はあなたを高く上げ地を受け継がせてくださる。あなたは悪しき者どもが断ち切られるのを見る。

37:35 私は悪しき者の横暴を見た。彼は野生の木のようにはびこっていた。

37:36 だが彼は過ぎ去った。見よ彼はもういない。私は捜したが見つからなかった。

37:37 全き人に目を留め直ぐな人を見よ。平和の人には未来がある。

37:38 しかし背く者はことごとく滅ぼされ悪しき者どもの未来は断ち切られる。

37:39 正しい人の救いは【主】から来る。苦難のときの彼らの砦から。

37:40 【主】は彼らを助け解き放たれる。悪しき者どもから解き放ち彼らを救われる。彼らが主に身を避けているからだ。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



< 記念のためのダビデの賛歌。 >

38:1 【主】よあなたの激しい怒りで私を責めないでください。あなたの大きいなる憤りで私を懲らしめないでください。
 38:2 あなたの矢が私に突き刺さり御手が私に激しく下りました。
 38:3 あなたの憤りのため私の肉には完全なところがなく私の罪のゆえ私の骨には健全なところがありません。
 38:4 私の咎が頭を越えるほどになり重荷となって担いきれません。
 38:5 私の傷は悪臭を放って腐り果てました。それは私の愚かさのためです。
 38:6 私は身をかがめ深くうなだれ一日中嘆いて歩き回ります。
 38:7 私の腰は火傷でおおい尽くされ私の肉にはどこにも完全なところがありません。
 38:8 私は衰え果て碎き尽くされ心もだえてほえ叫んでいます。
 38:9 主よ私の願いはすべてあなたの御前にあり私の嘆きはあなたに隠れてはいません。
 38:10 私の胸は激しく鼓動し私の力は私を見捨て目の光さえも私から失せてしまいました。
 38:11 愛する者や私の友も私の病を避けて立ち近親の者でさえ遠く離れて立っています。
 38:12 私のいのちを求める者は罨を仕掛け私のわざわいを願ひ求める者は私の破滅を告げ絶えず欺くことを語っています。
 38:13 しかし私は聞きません。聞こえない人のように。口を開きません。話せない人のように。



38:14 まるで私は耳が聞こえず口で争わない人のようです。
 38:15 まことに【主】よあなたを私は待ち望んでいます。わが神主よあなたが私に答えてくださいます。
 38:16 私は思いました。彼らが私のことで喜ぶのではないか。私の足がよろけるとき私に対して高ぶるのではないかと。
 38:17 私はつまずき倒れそうで痛みが絶えずともにあります。
 38:18 私は自分の咎を言い表します。自分の罪で不安なのです。
 38:19 私の敵は活気に満ちて強く私を憎む偽り者が多くいます。
 38:20 悪をもって善に報いる者どもは私が善を追い求めると私をなじります。
 38:21 【主】よ私を見捨てないでください。わが神よ私から遠く離れないでください。
 38:22 急いで私を助けてください。主よ私の救いよ。

しいたげられて不幸の連続のようであった民に、すばらしい希望があるとの預言です。その根拠は救い主が誕生するからです。
 イエス様の誕生は私たちのためです。永遠の命が与えられるために、私たちの罪を負ってあの十字架で身代わりとなってくださいました。そしてその事実は将来の天国のためだけでなく、現在のためでもあります。「苦しみがあった所に、やみがなくなくなる」のです。
 それには私たちが十字架によって救われた者として、その信仰を土台として生きることです。またこのイエス様に頼りつつ、信頼して従うことです。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

